労働組合法対策を兼ねて全国協議会の提唱をして来たが、全国協議会は無産政党組織準備委員会が混乱に陥った事件であった為、其の余波のため、遂に成立を見るに至らなかった。

政府は第五十一議会に労働組合法並に争議調停法を提出する事を十四年八月に発表した。

労働組合法其他悪法反対運動

此れに対して全労働階級は猛然たる反対運動を起した。

吾が大阪に於いては十月十四日同上会よりの提議によって協議会を開き十月十八日労働者大会並に演説会を開いた。

さらに十一月二十一日協議会を開き第一設的協議会とすることに決定し大阪労働法案対策協議会を組織し、関東組合会議と連絡をとって委員の上京をもって関係各官省並に各政党等に陳情して対策を講じた。

吾が大阪地方評議会は当時上京中の斉藤組織部長を其の委員に任命して活動した。

しかるに、其後資本家団体軍閥等の改悪運動によって不完全をもって知られた社会局案は帰するところに政府はして提案せんとしたので、反対運動はさらに一層激烈となり吾が大阪に於いても、直に関西全部の労働組合協議会を提議し其の協議会によって労働者大会並に示威運動及上京委員の派遣等を全国的に連絡を取って、全国一斉に猛烈なる反対運動を行った。

吾が地方評議会は其の時は、中村教育部長を派遣し、同時に当時上京中であった田中実之助君をも委員に任命して活動した。

尚ほ全国協議会も提唱して東京に於いて開催される準備になってゐたが、無産政党準備運動の変化の為、失業対策全国協議会と共に其の実現を見るに至らなかった。

大阪労働組合会議の活動と状勢

失業対策協議会、労働立法対策協議会の出来る前から、吾が大阪にも組合会議の必要である事は、各団体間の痛切に要望してゐる問題であったが、当時吾が大阪では、各団体間の感情上の関係で直に組織する事が不可能な事情にあったが故各々の問題に付いて別々に対策協議会を組織して進んで来た。

しかし益々反動化する資本の組織的な攻勢に対して抗争して行くには、不便と活動上の敏活を欠く故、遂に、昨年十二月一日組合会議の成立を見るに至った。